



第19号

校訓 『自主』・『自律』・『寛容』
学校教育目標 『自ら学び 心豊かに 高めあう 生徒の育成』

たいいよう

みやき町立三根中学校 平成23年 1月24日発行 責任者 学校長

会食を始めました

これは前任校の校長先生がされていたこともあります。それも話をしたこともない生徒の調査書に、押印は出来ません。



1日4人ずつ、今日で27人と会食しました。会食では、①進路、②部活、③中学校生活の思い出、の三つを聞いています。③では部活、中体連、体育大会、文化発表会、仲間といろいろな答えが返ってきます。

3年生が学校へ来るのも40日。一日一日が貴重です。

心も温まる学校図書館



本校の素晴らしいところはたくさんあるのですが、その内の一つが図書室。広くてきれいで、蔵書も1万冊を超えています。

そして何よりも利用者が多いこと。

昼休みはご覧のようにたくさんの生徒が読書に来ます。実はこれには訳があり、県内でも例を見ない「床暖房」が功を奏しているようです。



希望を乗せて

1月20日は私立高校前期試験の日。夜もまだ明けきれぬ玄関横で、先生方から最後の受験指導です。この日は雪も降らず、寒さも厳しくなく、とてもよい条件でした。



感心したのはほとんどの生徒が自転車で、遅れることなく集合したこと。聞くところによると、もともと送り迎えが少ない土地柄だそうです。

6時半、バスは希望を乗せて佐賀市内の各高校へ出発しました。

授業で伸びる(1/24 全校放送講話内容)

「将来、絶対使わないような連立方程式を、なぜ勉強しなくてはいけないのか」、「自分はアメリカには行くつもりはない。どうして英語を勉強する必要があるのか」。皆さんはどう答えますか？ 私はこの質問を受けると「自分を伸ばすため」と答えています。

部活動を考えてください。例えば野球部は全員が野球選手になるために部活動をしているわけではありません。野球というスポーツをとおして、強い心や体を身につけます。勉強も同じです。勉強内容も大切ですが、それ以上に「いままで出来なかったことが、出来るようになる」ことが大切なのです。基本問題、応用問題といったレベルは関係ありません。とにかく「自分が取り組んだことが、できるようになる」ことが大切です。

そのためにはまず授業を大切にしましょう。中体連や新人戦等の試合をテストだとすれば、毎日の練習は授業です。部活の練習と同じように、毎日こつこつと、1時間1時間の授業を大切にしてみましよう。私は皆さんが真剣に授業に取り組むことで、ぐんぐん伸びてくれることを期待しています。

なお、大人社会においても「それまでできなかったことを、できるように頑張る人」が求められています。

【2月の主な行事】

- 2日(水) 筑後地区一般入試
- 3日(木) 佐賀私立後期試験
- 4日(金) 福岡地区一般入試
- 7日(月) 全校・生徒集会
- 9日(水) 県立前期・推薦試験
- 20日(日) 高専一般入試
- 23日(水)～25日(金) 学年末考査
- 28日(月) 全校・生徒集会、3年生面接練習